※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	（学）実用書	単位数	２単位	年次	２，３年次
使用教科書	なし						
副教材等	美しく正しい字が書ける　筆ペン字練習帳						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

手書き文字の良さ、大切さについて考え、ていねいに美しい文字をかくこと、自分らしい気持ちのこもった文字を書くこと、および生活の中に生かす実用書について学びましょう。

２　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して，書に関する見方・考え方を働かせ，手書きをすることが少なくなっている現代の生活や社会の中の文字や書，書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（1）書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解するとともに，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的かつ実用的な技能を身に付けるようにする。
（2）書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
（3）主体的に書の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・実用書の筆記用具に即した表現方法、形式を理解し、生活や社会の中での文字の働き、文化について理解している。 ・実用書の用具用材の特徴を理解し、効果的な表現の技能を身に付け表している。	実用書の筆記用具をいかした、文字の良さや美しさを感受し、自らの意図に基づいて構想し、効果的に表現を工夫している。	生活や社会の中での実用書の働き、伝統と文化に豊かにかかわり、主体的に表現活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	楷書を学ぶ	楷書の用筆、結構や字形の取り方について理解し、練習する。	a:楷書の用筆、結構や字形について理解している。（理解） ・楷書の書き方についての技能を身に付けている。（技能） b:楷書のよさや美しさを甘受し、表現を構想し、工夫している。 c:楷書の幅広い学習に主体的に取り組もうとしている。	テキスト記入 プリント練習 観察	テキスト記入 プリント練習 観察	テキスト記入 プリント練習 観察
	行書を学ぶ	行書の書体について用筆、結構や字形の取り方について理解し、楷書との違いに注意して練習する。	a:行書の用筆、結構や字形につて理解している。（理解） ・行書の書き方についての技能を身に付けている。（技能） b:行書のよさや美しさを甘受し、表現を構想し、工夫している。 c:行書の幅広い学習に主体的に取り組もうとしている。	テキスト記入 プリント練習 観察	テキスト記入 プリント練習 観察	テキスト記入 プリント練習 観察
2学期	漢字かな交じり文を学ぶ	漢字とともに、かなの用筆や、結構や字形の取り方について理解し、漢字と仮名の調和がとれるように注意して練習する。	a:漢字に加え、かなの用筆、結構や字形について理解している。（理解） ・漢字に加え、かなの書き方についての技能を身に付けている。（技能） b:漢字かな交じり文のよさや美しさを甘受し、表現を構想し、工夫している。 c:漢字かな交じり文の幅広い学習に主体的に取り組もうとしている。	テキスト記入 プリント練習 観察	テキスト記入 プリント練習 観察	テキスト記入 プリント練習 観察

※令和４年度以降入学生用

3学期	筆ペンの練習1	テキストに沿って、美しい文字の基本の楷書、行書、ひらがな、カタカナ、漢字かな交じり文などを筆ペンで練習する。	a:用具用材の特徴と表現効果とのかかわりにつて理解している。 （理解） ・基本的な用筆・運筆に必要に技能を身に付けている。(技能) b:筆ペンで書く文字のよさや美しさを甘受し、表現を構想し、工夫している。 c:筆ペンでの学習に主体的に取り組もうとしている。	テキスト記入 観察	テキスト記入 観察	テキスト記入 観察
	筆ペンの練習2	テキストに沿って、実用的な手紙用語、住所、名前、はがき、慶弔用語などを練習し、筆ペンで丁寧に自分らしく美しい文字が書けるように練習する。	a:筆ペンの線質、字形、構成などの要素と表現効果や風趣とのかかわりについて理解している。 （理解） ・目的や用途に即した表現をするために必要に技能を身に付けている。（技能） b:筆ペンで書くはがきや手紙などのよさや美しさを甘受し、表現を構想し、工夫している。 c:幅広い実用書の書き方の表現活動に主体的に取り組もうとしている。	テキスト記入 観察	テキスト記入 観察	テキスト記入 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度